

ユニセフ・ガーナ事務所 吉川美帆氏によるガーナ現地報告会

「ガーナの児童婚の現状と ユニセフ指定募金の果たす役割」

神奈川県ユニセフ協会では、2024年から2028年まで5年間、「ガーナの児童婚を終わらせる指定募金」に取り組んでいます。

今回、募金活動が3年目となるにあたり、ユニセフ・ガーナ事務所で「子どもの保護専門官」をされている吉川美帆さんより、ガーナでの活動の様子や、この間の成果や変化、あるいは課題などについて、ご報告いただく機会を設けました。現地の様子を知る貴重な場になります。多くの方の参加をお待ちしております。

- 日時 2026年1月30日(金) 日本時間 18:00~19:30
(ガーナ時間 9:00~10:30)
- 報告者 吉川 美帆 氏(ユニセフ・ガーナ事務所 子どもの保護専門官)
- 開催方法 zoomを使ったオンラインでの開催
- 参加対象 神奈川県ユニセフ協会の関係者の皆様
ユニセフの活動に関心をお持ちの皆様
- 報告いただく内容(予定)
 - (1)ガーナの児童婚の現状について
 - (2)指定募金の使われ方
 - (3)現地での研修プログラム実施の様子
 - (4)この間の取り組みの成果や変化、課題など
 - (5)子どもの保護専門官の仕事内容
- 進め方
 - (1)吉川さんからの報告 45分程度
 - (2)質疑応答 30分程度

►参加申し込みは
こちらからお願いします



<https://x.gd/EoMYc>



►お問合せ先：045-334-8950(神奈川県ユニセフ協会)

主催：神奈川県ユニセフ協会